

# 2020年度 第75回 国民体育大会 群馬県代表選手選考基準

## (成年の部)

### 【選手条件】

- 1) 令和2年度(公社)全日本アーチェリー連盟に競技者登録を終了した者。
- 2) 令和2年4月1日現在において満18歳以上の選手。
- 3) 国民体育大会選手として、群馬県から出場する資格がある選手。  
※群馬県内に在住・在勤・在学している選手及び、群馬県からふるさと登録が出来る選手。
- 4) 第75回国民体育大会 群馬県選手選考会(国体予選会)へ1回以上 出場して記録のある選手。  
\*第75回国民体育大会の国体予選会が実施できなかった場合は第74回大会予選会への参加実績があること。
- 5) 第75回国体代表選手選考会「選考対象者申請書」を期日までに提出した選手。
- 6) 群馬県の代表選手として自覚し、他の選手の模範になるような、責任ある言動をとれる選手。
- 7) 群馬県アーチェリー協会の決定に従うこと。

### 【選手選考】

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当面記録会の開催は困難な状況にあるので本年度の国体選手選考に関しては以下のとおり実施する。

- 1) 6月以降の競技会が実施できた場合  
令和元年7月1日から令和2年6月21日までの間に開催された70mR公認競技会(1回分)の記録の上位選手男女各6名により、最終選考会(70mR×2回)を 7月5日に行う。
- 2) 最終選考会のみ実施できた場合  
令和元年7月1日から令和2年6月21日までの間に開催された70mR公認競技会(1回分)の記録の上位選手男女各6名により、最終選考会(70mR×2回)を 7月5日に行う。
- 3) 最終選考会が実施できない場合  
令和元年7月1日から令和2年6月21日までの間に開催された70mR公認競技会(2回分)の記録の合計得点により上位から県協会理事会に推薦する。

### 【注意】

※1)及び2)の場合、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため70mR×1回とし、男女を午前・午後に分けて実施する場合がある。

※県外で開催された公認競技会の記録も対象とする。

・競技会終了後、開催期日・会場・記録が記載された記録表を、速やかに提出すること。

※県協会は最終選考会終了後速やかに理事会を開催して審議し、最終決定する。

令和2年5月県協会理事会提出